※本資料は東京商工会議所記者クラブおよび厚生労働記者会に配布しております。

HOPE
HAKUHODO OPTIMUM PACKAGE FOR ELDERS

報道関係各位

2004年4月22日
博報堂エルダービジネス推進室
広報室

ＨＯＰＥレポートⅩⅢ　HOPEサーベイ「エルダーの健康」

「いまは健康」だが、「今後の健康」・「病気のお金」に強い不安。

大多数のエルダーが、いまは「健康」。不安なことは「足腰の衰え」「視力の衰え」。
最近かかった病気は「高血圧症」「高脂血症」「腰痛」がトップ３。
健康に関する情報源は、１位「新聞」、２位「テレビ」。女性は「口コミ」も重視。

博報堂エルダービジネス推進室では、50歳以上のエルダー生活者について、常時さまざまな調査・研究を実施しておりますが、このたび、50－84才の男女3000名を対象に「エルダーの健康」について調査し、速報がまとまりましたのでご紹介致します。

今回の調査は、全国の50-84才の男女3000名に対し、2003年９月に郵送調査を行ったもので、合計2550名の有効回答がありました。

この結果、エルダーの大多数が現在は「健康」であるものの、「今後の健康への不安」と「病気になったときの経済面の不安」を強く抱えていることが明らかになりました。最近かかったことのある病気は「高血圧症」「高脂血症」「腰痛」がトップ３でした。

また、多くのエルダーが健康のために、「食事に留意」「睡眠・休養」「規則正しい生活」を実行しており、体を動かす人のうち「ウォーキング」をしている人は男女共に約６割いました。また、健康意識の高いエルダー層の「健康に感する情報源」は、「新聞記事」がトップで、「民放のテレビ」「新聞広告」と続きますが、女性の場合は、「友人／知人からの情報」といった口コミ情報も積極的に活用している事がわかりました。前回のHOPEレポートで報告したようにエルダーの食生活は非常に充実していますが、今回の結果より、食生活意識が健康意識と強い関係を持っていることが明らかになりました。

＜調査結果トピックス＞

- **「現在は健康」な人が大多数。**
- **同時に、「健康に対する不安」を感じている人も大多数。**
- **50代～64才では、「健康への不安」よりも「病気になったときの経済的不安」のほうが強い。**
- **今後不安なことは、高齢になるほど「経済面」よりも「健康」関連が上位に。**
- **この１年にかかった病気は、65才以上では「高血圧症」がトップ、50～64才では「高脂血症」。**
- **健康のためにはまず「食事」「睡眠・休養」「規則正しい生活」。４人に３人が「定期的に健康診断」を受診。**
- **実行しているスポーツ、男女とも６割以上が「ウォーキング」を実行。男性は「ゴルフ」「登山・ハイキング」と歩き系。女性は「ストレッチ」「ラジオ体操」とお手軽系。**
- **約４割の人が不安に思っている「目の疲れ」「記憶力低下」「肥満」。食生活や市販薬で改善を試みている。**
- **健康に関する情報は「新聞」「テレビ」から。女性は「口コミ」も重視。**

本件に関するお問い合わせ

博報堂　広報室　　宮川　Tel：０３－５４４６－６１６１
エルダービジネス推進室　　阪本・田中　Tel：０３－５４４６－４３５５

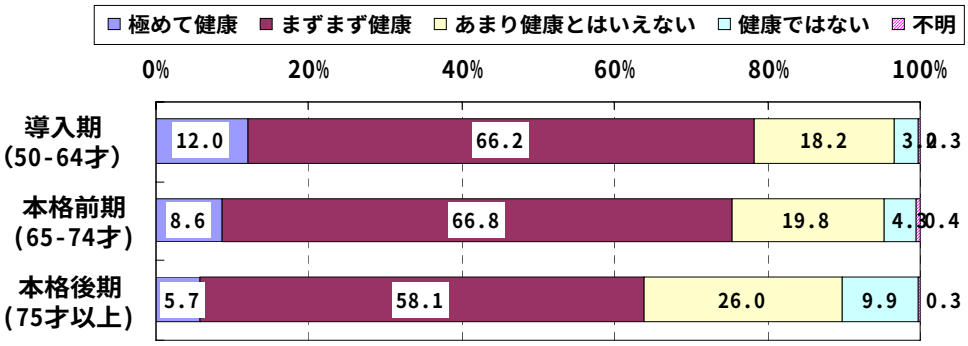
添付資料：調査データ

調査概要　　調査時期：2003 年 9 月
調査地域：全国
調査対象：50-84 才既婚男女　3000 名（有効回答　2550 名）
調査方法：HOPE パネルへの郵送調査

◇　「現在は健康」な人が大多数。

現在の健康状態について、「健康」と考えている人は 50～64 才で 78.2%、75 才以上でも 63.8%と大多数でした。いっぽう「健康ではない」と答えた方は、75 才以上でも 10%程度で、健康問題が取沙汰されるエルダーですが、実際には「大多数が健康」なようです。

現在の健康状態



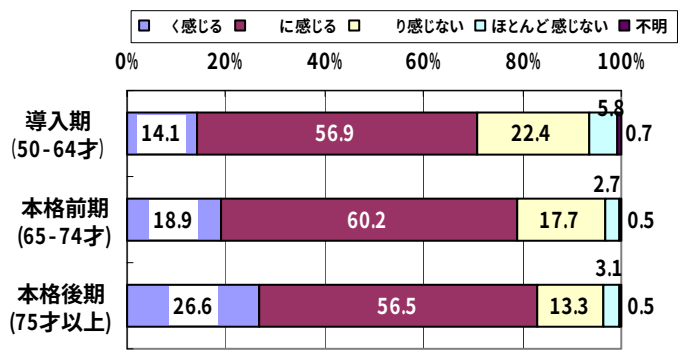
◇　「健康不安」も大多数。
50 代～64 才では、「健康への不安」よりも「病気になったときの経済的不安」のほうが強い。

ただし、「健康への不安」や「病気になったときの金銭的な不安」については、大きな不安を抱いている事も明らかになりました。

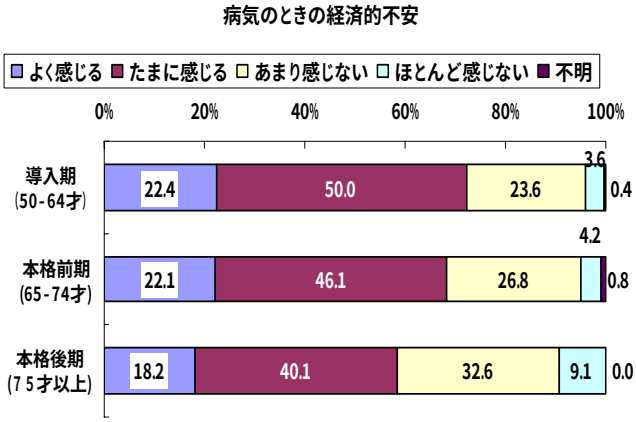
50～64 才では、「健康への不安」が「よく感じる＋たまに感じる」を合わせると 71.0%、75 才以上になると、83.1%に上りました。

また、「病気のときの経済的不安」を見ると、導入期の 50～64 才では、「健康への不安」よりも高い 72.4%の人が不安を感じています。年齢が上がるにつれ、「経済的な不安」が「健康自体の不安」に移っていくようですが、エルダーの健康問題は、健康をいかに維持するかと同時に、経済的負担をどうするかという問題にもなっていることがわかります。

に対する不安の有無

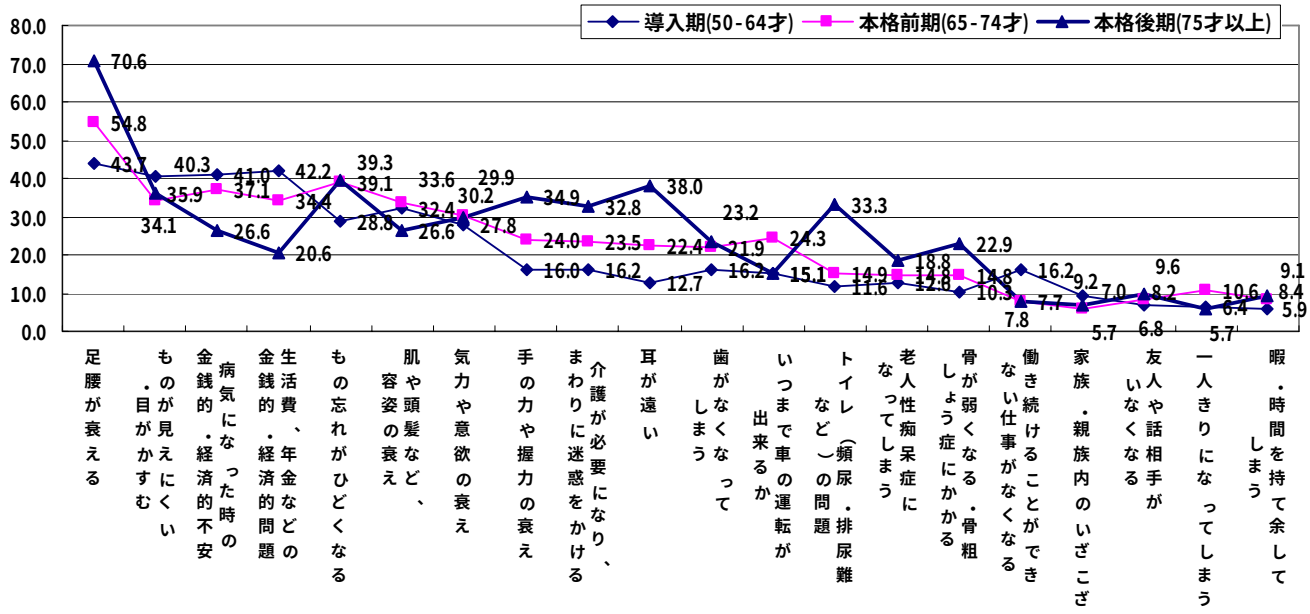


病気のときの経済的不安



今後不安なことを、分野を問わず聞いて見たところ、「足腰の衰え」がトップでした。若い層では、「経済的不安」が上位に入りますが、75 才以上になると 2 位「もの忘れがひどくなる」3 位「耳が遠い」と健康面での不安が強くなります。「想像できる不安」から「実感する不安」に変わっていくといえそうです。また、75 才以上になると、「耳が遠くなる」「トイレの問題」などが急激に高くなるなど、身体面での衰えを実感するのは 75 才以上といえそうです。

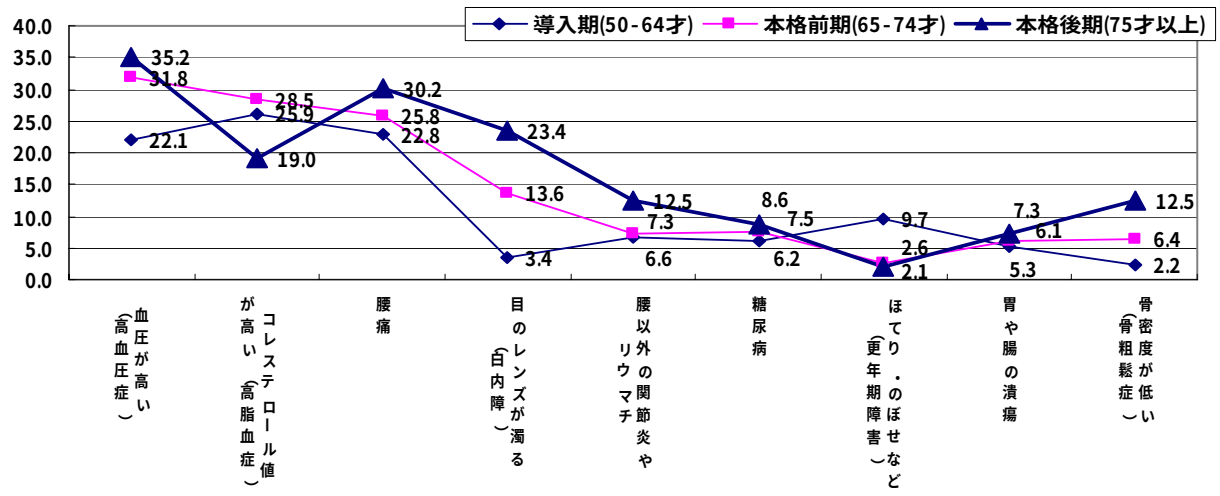
今後の自分自身について不安･気になること



◇この 1 年にかかった病気は、65 才以上では「高血圧症」がトップ、50～64 才では「高脂血症」。

最近 1 年間にかかった病気・症状を聞いてみたところ、65 才以上ではトップは「血圧が高い（高血圧症）」で、3 割以上もいました。一方、50～64 才では「コレステロール値が高い（高脂血症）」がトップで、これも 3 割近くにあたる 25.9%の該当者がいました。また、年齢が上がるにつれて、特に症状が出やすくなるのが「目のレンズが濁る（白内障）」で、50～64 才では 3.4%だったものが、75 才以上では 23.4%に増えていました。

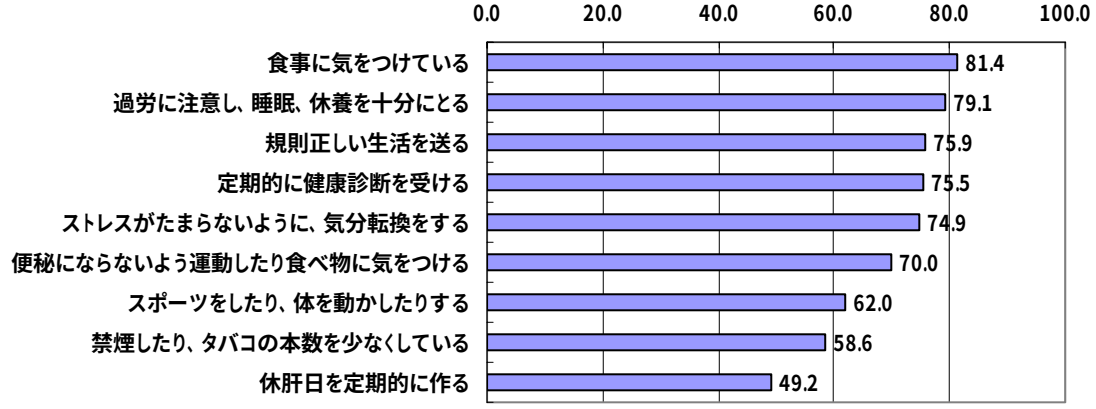
最近1年間にかかった病気･症状（MA）



◇健康のためにはまず「食事」「睡眠・休養」「規則正しい生活」。４人に３人が「定期的に健康診断」を受けています。

健康のために実行していることを聞いてみたところ、全体の８割以上の人が「食事に気をつける」と答えました。前回の調査結果でエルダーの食生活が充実していることが明らかになりましたが、「食と健康」はエルダー層にとって、かなり結びつきの強い意識といえそうです。また、「睡眠。休養を充分にとる」「規則正しい生活」「気分転換する」「便秘にならないようにする」なども７割以上の人が実行。「定期的に健康診断を受ける」人も４分の３以上にあたる 75.5%が実行していました。また、「スポーツをする」人も 62.0%おり、さまざまな面で「健康」のために取り組んでいることがわかります。

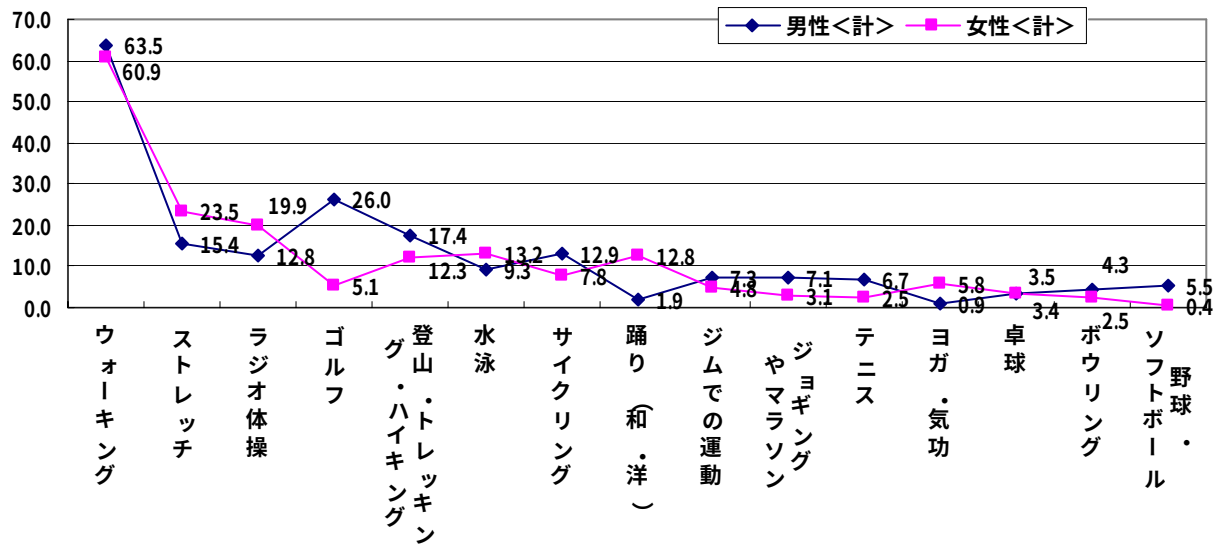
健康のために実行していること（全体）



◇実行しているスポーツ、男女とも６割以上が「ウォーキング」を実行。男性は「ゴルフ」「登山・ハイキング」と歩き系。女性は「ストレッチ」「ラジオ体操」とお手軽系。

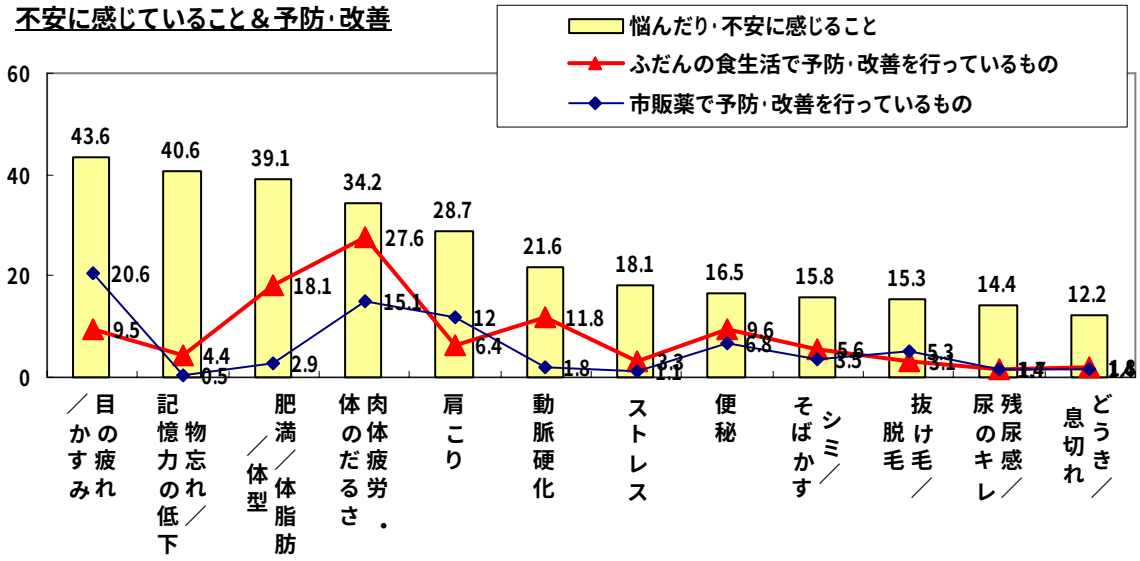
「スポーツをしている」人に、「実行しているスポーツ」を聞いてみると、男女共に６割以上の人が「ウォーキング」と答えていました。男性は、続いて「ゴルフ：26.0%」「登山・ハイキング：17.4%」と“歩き”系が多く、女性は「ウォーキング」に続いては「ストレッチ：23.5%」「ラジオ体操：19.9%」と“手軽”系が多くなりました。男女共に、身近なスポーツを日常に取り入れて健康に気をつけているようです。

実行しているスポーツ



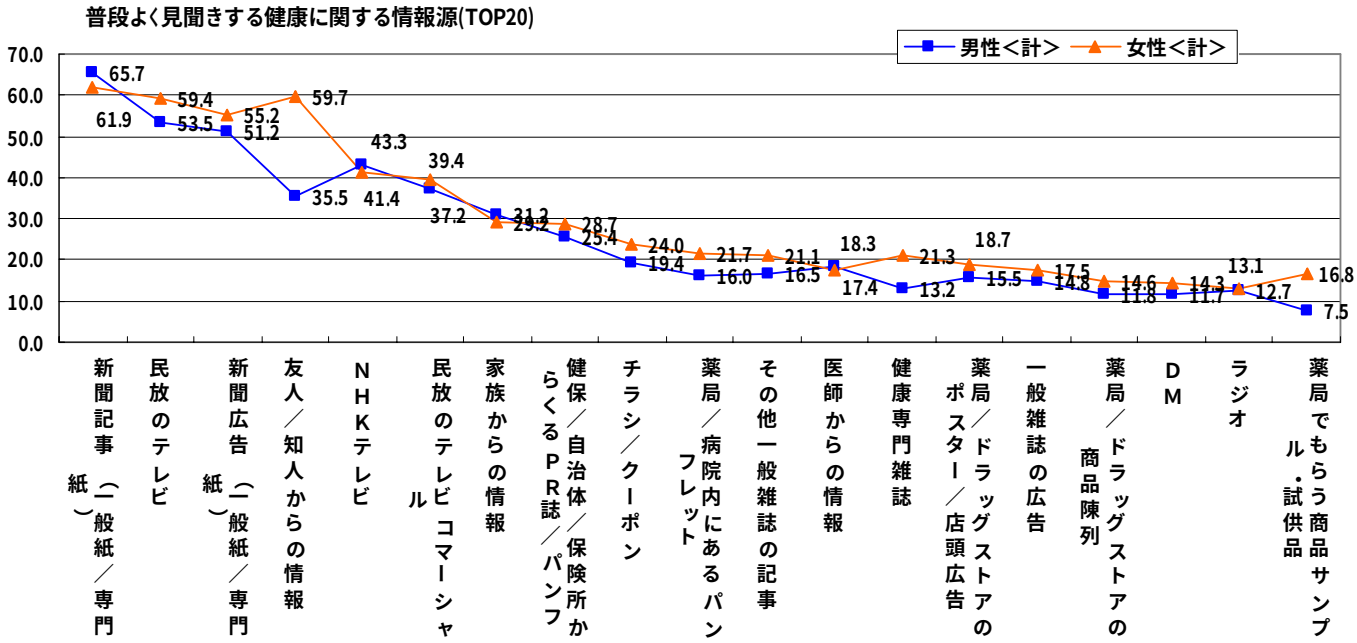
◇約４割の人が不安に思っている「目の疲れ」「記憶力低下」「肥満」。食生活や市販薬で、改善を試みています。

不安に感じていることとその予防に付いて聞いてみたところ、４割近くの方が「不安」と答えたのが「目の疲れ・かすみ」「物忘れ・記憶力の低下」「肥満・体型・体脂肪」でした。これらのうち、「記憶力」以外では、約半分の人が「食生活」や「市販薬」によって予防・改善を行っており、自ら積極的に健康不安に対処しようとしていることがわかりました。



◇健康に関する情報は「新聞」「テレビ」から。女性は「口コミ」も重視。

健康維持に積極的なエルダーが、健康に関する情報をし入れているのは「新聞記事」「民放テレビ」「新聞広告」がトップ３でした。他のメディアについても、男女ほぼ同様でしたが、「友人・知人からの情報」については男女で大きな差が出ました。女性は 59.7%と高く、35.5%だった男性と比べて、「口コミ依存度」が非常に高いことがわかりました。



ご参考

■エルダーの規定（博報堂エルダービジネス推進室による）

５０歳以上の高齢者を「エルダー」と規定

導入期	５０～６４歳
本格期（高齢者）	６５歳以上
前期高齢者	６５～７４歳
後期高齢者	７５歳以上

■これまで発行したHOPEレポート

１．HOPE レポートⅠニューエルダーの登場　（2001 年 5 月・既報）
・ニューエルダーの登場　エルダー世代関係づくりのキーワードは「情報縁」
２．HOPE レポートⅡ　情報縁：つながる場　（2001 年 7 月・既報）
・ユニバーサルデザイン
３．HOPE レポートⅢ　情報縁：つながる関係　（2001 年 8 月・既報）
・エルダーの人間関係
４．HOPE レポートⅣ　情報縁：３世代コミュニケーション　（2001 年 9 月・既報）
エルダーの「子供」「孫」とのコミュニケーション
５．HOPE レポートⅤ　「エルダー層のお金に対する意識調査」　（2001 年 11 月・既報）
６．HOPE レポートⅥ　つながるメディア「ラジオとエルダー」　（2001 年 11 月・既報）
７．HOPE レポートⅦ　「エルダーと旅」　（2002 年 3 月・既報）
８．HOPE レポートⅧ　「５０代調査速報」　（2002 年 7 月・既報）
９．HOPE レポートⅨ　「ＨＯＰＥサーベイ速報：エルダーとパソコン・携帯電話」
（2002 年 10 月・既報）
10．HOPE レポートⅩ　「50 代 60 代 1600 名のお金に関する意識データ」（2003 年３月・既報）
11．HOPE レポート増刊「『新しい大人文化』創造のヒント　『開け　ひま』」（2003 年 10 月・既報）
12．HOPE レポートⅪ　「50 代夫婦のパートナー評価」　（2003 年 12 月）
13．HOPE レポートⅫ「エルダーの食生活調査」　（2004 年 2 月）
14．HOPE レポートⅩⅢ「エルダーと健康調査」　（今回）

＊このニュースリリースは高齢者も読みやすい１１ポイント以上の文字を使用しています。
（11 ポイントは、これ以上小さくなると読みにくくなる限度です）